

評価基準票(令和7年度BCP策定啓発ツール・メディア開発業務)

提案者: _____

評価者: _____

評価項目		評価の視点	A 評価結果 (1~5)	B 傾斜	A×B 点数	配点	備考
1	事業目的の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的(気づきの提供、意識醸成、行動変容のきっかけ、社内浸透、地域レジリエンス向上等)を正確に理解し、提案全体に的確に反映しているか ・目的を達成するための取り組み方針が具体的かつ的確に示されているか ・提案者が本業務を履行することで、本市にとって期待される効果等について具体的かつ的確に示されているか 		×3		15点	
2	企画提案内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の実態を踏まえたメッセージ・構成となっているか ・担当者以外の社員にも届く工夫がなされているか ・BCPを“自分ごと化”できるような構成や表現があるか 		×4		20点	
3	表現力・デザイン力	<ul style="list-style-type: none"> ・情報整理・視認性・共感性・理解促進に配慮した構成(図解・レイアウト・イラスト等)となっているか ・行動につながる導線設計(例:閲覧→理解→社内展開等)がなされているか 		×4		20点	
4	効果検証の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・低コストかつ実行可能な効果検証の手法(閲覧数、アンケート、関係機関ヒアリング等)が組み込まれているか ・成果物自体に検証しやすい構造が設けられているか 		×2		10点	
5	波及性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・市の今後の支援策や普及施策に活用できる内容や示唆が含まれているか ・複数業種・規模の企業にとって汎用性や応用可能性のある構成・設計となっているか 		×3		15点	
6	実施体制・スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・専門人材(デザイン、広報等)が明確に配置されているか ・短期間でも円滑に業務遂行できる体制か ・進行管理体制が具体的に示されているか 		×2		10点	
7	見積内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容・成果物に対して適正な費用提案となっているか ・コストと内容のバランスが妥当か 		×2		10点	
合計						100点満点	

<総評>

評価(採点)の目安

特に優れている 5・4・3・2・1 非常に劣る
高評価 ←—————→ 低評価

※各評価項目について、要件を満たさない場合は0点とする